

えこっち・やす 環境基本計画推進会議「水と緑・安心の野洲」 ニュースレター 第32号

平成30年9月発行
えこっち・やす事務局
(野洲市役所 環境課内)

今年の夏は暑さも厳しく、台風が多い夏となりましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

さて、“えこっち・やす”ではさまざまな環境活動に対して継続して取り組んでいます。本紙では今年度の春から夏にかけての主な事業やイベントをご紹介します。



平成 30 年度通常総会

4月18日(水)

野洲クリーンセンター2階研修室にて、環境基本計画推進会議「水と緑・安心の野洲」平成30年度の通常総会を開催し、前年度の取り組み報告や本年度の予算案等が審議され、すべて承認されました。

また、「環境基本計画推進会議10年間の取り組みの講評」というテーマで立命館大学産業社会学部永橋 為介教授にご講演いただきました。

総会には野洲市長にもお越しいただき、日頃の環境活動への謝辞と激励の挨拶をいただきました。



びわ湖を守ろうプロジェクト

砂浜学習会

6月2日(土) 参加者 23名

川やびわ湖について学ぶ「砂浜学習会」を開催しました。事前に仕掛けておいた刺網漁を見学しました。

ニゴロブナをはじめたくさんの魚がかっており、取れた魚の生態調査も行い、参加者は魚の大きさの計測などを見学されました。また、湖魚の料理をいただきながらびわ湖の今と昔



の違いについてなど、これからのびわ湖の環境について熱心に耳を傾け、質問などをされていました。

あやめ浜まつり

8月21日(火) 参加者 110名

あやめ浜にてあやめ浜まつりを行いました。台風の接近で天候が心配されていましたが、無事開催できました。

この日は、9月に当市で開催されるNHKのど自慢で使用する野洲市紹介VTRの撮影が行われました。参加していた子どもたちは採ったシジミをもちながら「採れた～」とカメラに笑顔を向けていました。



びわ湖環境学習会

7月3日（火）6日（金）参加者 227 名

中主小学校4年生、5年生を対象に、びわ湖について学ぶ環境学習会を実施しました。この学習会では、びわ湖を通して、昔と今のくらしでどう変わったか、びわ湖に棲む魚はどのような種類がいるのか、ヨシとはどのような植物でどのような働きがあるのかなどのお話を聞いて勉強しました。



ヨシ苗ポットづくり体験

7月6日（金）参加者 227 名

7月3日（火）6日（金）の学習会で勉強した中主小学校の4年生、5年生が、環境学習の一環として、ヨシ苗ポットづくりの体験をしました。ヨシの植え方を聞きポットに土とヨシの苗、肥料を入れ、小学校の中庭にある池で育て、秋にはあやめ浜へ植栽する予定をしています。



みんなが親しむきれいな川づくりプロジェクト

家棟川・童子川・中ノ池川にビワマスを戻すプロジェクト



8月3日（金）参加者 19 名

これまでの「家棟川・童子川・中ノ池川にビワマスを戻すプロジェクト」の活動の振り返りを行うとともに、平成 30 年度の活動内容について協議しました。今年度も昨年度と同じ場所に産卵床をつくることに決めました。昨年度の様子を参考に産卵床の面積を広げるなど工夫をしていきます。魚道については、昨年度の魚道を改良し、設置する予定です。猛暑が続き、水温が上昇していることから遡上してくるのか心配する声があがっていました。

魚釣り大会

6月24日（日）参加者 約 50 名

野田自治会で地元を流れる新川において魚釣り大会が開催され、約 50 名の方が参加されました。

生態調査も行いました。この大会で釣られた魚については、それぞれ体長と体重を計測し、調査票へ記録し、大会終了時に釣果報告を行いました。ブルーギルやニゴイだけでなく、すっぽんも釣れました。



まちなかの緑づくりプロジェクト

タケノコ採りイベント



6月9日(土) 参加者 47 名

野洲川北流跡自然の森で小学生と保護者を対象に、タケノコ採り体験と焼きタケノコの試食を行いました。例年人気があるイベントで、今回もすぐに定員に達しました。タケノコ採りがはじまると子どもたちの「(タケノコ) 採ったぞー」の声が響いていました。焼きタケノコだけでなく、丸太に切り込みを入れた「木こりのローソク」でマシュマロを焼いて食べるなど充実した時間をすごしていました。

植物観察会



6月16日(土) 参加者30名

野洲川北流跡自然の森にて緑の推進委員会・山部会が共催で植物観察会を開催しました。植物同好会のみなさんを先頭に自然の森内を散策し、生息している植物についてご紹介いただきました。植物が好きな方はもちろんのこと、写真撮影が趣味の方もいっしょに、思い思いに講師の説明を聞いておられました。また、植物を観察するだけでなく、木の実を食べるなど自然の味を堪能していました。

里山を守り育てるプロジェクト

タムシバ花登山



4月7日(土) 参加者 30 名

温かい気候が続いたため、タムシバ開花のピークが過ぎてしまい残念ながら、タムシバの花を見ることはできませんでした。しかし、ミツバツツジが満開の時期となったため、美しいミツバツツジを觀賞しながらの登山となりました。

城山山頂では昼食をとりつつ、城山周辺の山々についての紹介をしていただきました。帰り道では石垣や郭の説明を受けつつ、重機がない時代に人々が作り出した建造物に圧倒されていました。



やす環境フェスタ 2018

5月20日(日)

野洲クリーンセンターで開催されました。山部会・エコ資源部会では昨年同様、クラフト作り、リサイクルペーパーアート体験を行いました。やってきた子ども達は夢中で思い思いの作品を作っていました。

ごみの資源化プロジェクト

紙のリサイクル学習～色紙溶かして絵をつくろう～（リサイクルペーパーアート）



7月21日（土）

コミセンやす 参加者9名

古紙を利用して作るリサイクルペーパーアートの講座を開催しました。ヨットや魚など涼しげなものから大好きな野球をモチーフにした作品まで十人十色の作品ができあがりました。

作品づくりを通して雑がみ回収の啓発や紙の再利用について学ぶ機会を提供しました。

ごみ減量プロジェクト

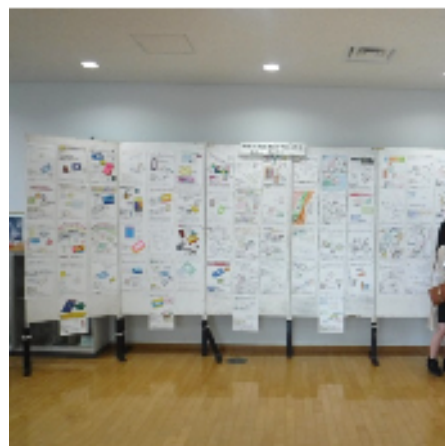
雑がみ啓発ポスター展示

6月3日（日） やすまる広場（野洲図書館）

やすまる広場に於て、「平成29年度祇王小学校 雑がみ啓発ポスター」89枚の展示を行いました。

展示されたポスターは、雑がみ啓発講座実施後、児童の皆さんに作成していただき、平成29年12月～平成30年1月までコミセンぎおうで展示されていたものです。

やすまる広場に来場された方に雑がみについてより知っていただくよい機会となりました。



緑のカーテン、よしず

事務局の市環境課では、ゴーヤの種を育て、その苗を体育館や保育所などの公共施設に合計102株を配布しました。

市役所別館では「よしず」を設置し、直射日光を避け室温上昇を抑制しています。特に今年は暑いため、直射日光を軽減するだけで暑さが軽減されたように感じます。

お知らせ

えこっち・やす会員募集！

◆◆◆ 年会費 ◆◆◆

個 名：500円

団 体：1,000円

事業者：2,000円

- ・会費は「えこっち・やす」を運営するための費用の一部に充てます。
- ・会員にはイベントなどの実施予定や計画の取り組み状況等をまとめたニュースレターをお送りします。

☞詳しくは右記の事務局：野洲市環境課 Tel077-587-6003 まで